

学校自己評価及び学校関係者評価

令和元年12月実施

No	評価項目	自己評価	評価の説明・改善策等	学校関係者評価	評価の説明・改善策等
1	学校は、特色ある学校づくりに取り組んでいる。	3.7	○南会津との取組は、学校外へのPRを積極的にし、松伏中の取組を多くの人に知ってもらった	3.2	○校長はとてわかりやすく説明している。
2	学校は、積極的に生徒指導に取り組んでいる。	3.4	○生徒は校則、決まりを概ね守れており、落ち着いた学校生活を送れている。	3.4	○学校、地域との連携はよく図っていると思う。
3	学校は学校教育目標の実現に取り組んでいる。	3.4	○校内研修や授業研究会が充実している○学期ごとに授業時数を確認している。	3.4	○学校だよりは、とても分かりやすく、学校の様子がよく分かる。
4	学校は、学力向上に取り組んでいる。	3.6	○松伏授業プランに沿った授業を全教科で行っている。○職員数を増やし少人数指導をもっと行うと良いと思う。	3.2	○学力向上という目標を持って取り組んでいるが、さらに充実させてほしい。
5	学校は豊かな心を育む授業に取り組んでいる。	3.5	○同じ題材で他クラスでも道徳授業を行うため、工夫改善が図れる。	3.2	○不登校生徒が多いことが課題である。
6	学校は、「規律ある態度」の育成に取り組んでいる。	3.1	○規則を守れない生徒に対し、その都度適切な指導をしている。○あいさつ、言葉遣いについてはまだ課題がある。	3.8	○教師が手本となり、元気なあいさつ、規律ある行動ができています。○生徒、先生からみずばらしいあいさつがある。
7	学校は、児童生徒一人一人を大切にしている。	3.1	○スコア手帳を利用して、気になる生徒には声をかけたり教師間で相談したりしている。	3.6	○教師は、一人一人と向き合って、適切に応えている。
8	学校は、「健康・体力」の目標達成に取り組んでいる。	3.2	○体育の授業では5分間走やストレッチ等を適時取り入れている。○歯の治療率の向上を目指して、積極的に指導している。	3.0	○教師は、一人一人と向き合って、適切に応えている。○登校している生徒に大きな課題があることは聞かない。
9	学校は、学ぶ環境づくりに取り組んでいる。	3.3	○季節感や学習の取組が見える掲示物を作成している。○雨漏りがひどいが、先生方が必死に対応している。	3.4	○今後も、保護者や地域の方に学校開放日の参観を呼びかけ、外から見ての気づきを教えて頂くとよい。
10	学校は安心・安全な教育環境づくりに努めている。	3.3	○先生方による修繕や清掃によって安全な環境が保たれている。	3.0	○避難訓練、災害時の安全確保については、小学校との連携を図る必要がある。
11	学校は開かれた学校づくりを目指し、家庭・地域社会に積極的に情報提供を行っている。	3.7	○宿泊行事で、現地の情報をタイムリーに生徒・保護者に公開し好評である。○管理職を中心に、積極的に情報提供している。	3.4	○校外学習中のブログは、保護者にとっては様子が分かってありがたい。今後も学校関係者への発信の充実に向け、取り組んでほしい。
12	学校は、家庭・地域社会と連携協力し、問題解決に取り組んでいる。	3.3	○生活アンケート(いじめアンケート)を定期的に行い、実態把握に努めている。	2.8	○保護者から「さらに地域との連携を考えて見ると良い」との意見がある